



立志

令和6年4月9日（火）発行
学校便り第2号
南城市立玉城中学校
文責 校長

学校教育目標：「自ら学び自ら考え」「心豊かに実践する」「たくましい生徒」の育成

令和6年度入学式

4月9日に令和6年度の入学式が行われました。165名の新入生を迎え、学校もにぎやかになりました。中学校での生活は将来を左右する大事な3年間になります。新入生の皆さんは3年後の卒業時に「いい学校生活だった」と思えるように、やるべきことをしっかり取り組んでいきましょう。また、いろいろな事にどんどんチャレンジして下さい。2・3年生も新入生の見本となれるように頑張ってください。保護者の皆様、子どもの健やかな成長のためには家庭と学校の協力が必要不可欠です。子ども達のやる気を育て、「夢の実現」のためにいっしょに取り組んでいきましょう。不安や悩み等がある場合は、どうぞ遠慮なく学校へご相談ください。



生徒会代表歓迎のあいさつ 生徒会長 3年 大城 竜斗

春風が心地よい季節となりました。新入生の皆さん入学おめでとうございます。皆さんは今日から中学生です。今、ワクワクした気持ちや、勉強についていけるかなど様々な気持ちでいっぱいだと思います。僕が中学校に入学し、真新しい制服に身を包んだ時とても嬉しくてワクワクしていました。反面、部活の先輩としっかりやっていけるか、他の小学校の友達と仲良くやっていけるかなど不安がありました。すぐに不安はなくなり楽しく学校生活を過ごすことができました。玉城中学校には、十三種類の部活動があります。どの部活動も目標に向かって練習に励んでいます。その中でも、男子ソフトテニス部と男子バドミントン部が権大会で優勝し、九州大会に出場しました。また、吹奏楽部は地域のコンサートなど参加し、会場を盛り上げるなど、地域でも活躍しています。ぜひ、皆さんも興味のある部活動を選び楽しんでください。学習面では、教科の名前が変わったりなど小学校とは違うところがあります。特に一番大事だと感じたことは、定期テストです。学期によってテスト範囲が広いので、日々の授業をしっかり聞いて理解し、復習することがとても大切です。これから始まる三年間の中学校生活の中で、ここで出会った仲間を大切に、共に助け合いながら楽しく過ごしてください。分からない事があれば、私たちに何でも気軽に聞いてください。皆さんが一日も早くこの学校に慣れるよう、私たちに出来ることがあれば、力になりたいと思っています。皆さんも色々なことに挑戦し、充実した学校生活を送ってください。本日は誠に入学おめでとうございます。



新入生代表あいさつ 1年 堀内 彩音

花々が芽吹くうりずんの季節。色々な方々に支えられながら、私たち165名は、無事、玉城中学校に入学することができました。本日は、このような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。中学校は、制服があったり、教科担任制があったりと、小学校とはちがうところがたくさんあるので、不安もあります。また、授業や校則など、中学校のルールになれるのにも少し時間がかかると思います。しかし、早く中学校になれて、楽しく、有意義な学校生活を送れるように努力したいと思います。勉強や部活動、学校生活など、色々なことが小学校とはちがう中学校で、私が特にがんばりたいことは、数学と部活動です。小学校では「算数」だったのが、中学校では「数学」になり、内容も難しくなると思います。でも、分からないことを分からないままにせず、ねばり強くがんばりたいです。部活動では、一緒に支え合う仲間達や先輩方、先生方と目標に向かって精一杯がんばりたいです。また、先生方や先輩方、同級生の中にも、初めて会った人がたくさんいますが、色々な人達と、楽しい学校生活を送れるようにしたいです。小学校での六年間があつという間だったので、三年間しかない中学校は、本当に一瞬で終わると思います。だからこそ、小学校以上に「あたりまえ」プラス「自分で考えて行動」を意識して、これからの中学校生活を送っていききたいと思います。先生方、先輩方、これから、あたたかいご指導をよろしくお願いします。



新入生学級開き

新入生は入学式の後には各学級で学級開きを行いました。学級ごとに新入学の学級記念撮影も行われ、みんな笑顔で、楽しいスタートとなりました。



入学式準備がんばりました

2・3年生は入学式の会場設営、前日準備、片付けに頑張りました。2・3年生の頑張りのおかげで、いい入学式ができました。2・3年生の頑張りに感謝。



保護者の皆様へ協力をお願い

○生徒の送迎を車両でする場合は、玉城中学校隣にある南城市中央公民館跡地で乗り降りをするようにお願いします。本校校敷地内へ車両を乗り入れての送迎は、生徒の安全管理上問題がありますのでご遠慮ください。また、道路での乗り降りは、他の車両の迷惑になったり、交通事故の原因になる場合があります。保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

○本校では、携帯電話（スマートフォン）は学校での教育活動に直接必要でない物であることから、校内への持ちこみを原則禁止としております。携帯電話は便利な物ですが、様々なトラブルの原因になりうるリスクがあることを踏まえて、お子様に携帯電話を持たせるかどうかの判断をお願いします。本校でも昨年度、携帯電話でのトラブルが発生しております。お子様の携帯電話の管理責任は、携帯電話を購入した保護者にあります。お子様に携帯電話を持たせる場合は、家庭で携帯電話使用のルールを決め、その使用状況を把握し、トラブルが生じないように管理をお願いいたします。保護者の皆様のご協力をお願いいたします。